

## もしもの時に備えま賞

協賛： あいおいニッセイ同和損保  
MS&AD INSURANCE GROUP



### 「家のものを分別し、リサイクルしたで賞」

吉川 寛人 さん / (撮影場所) リサイクルステーションみよし



買うということは、いずれかは捨てるということなので買ったなら責任を持って使い、捨てるときは、リサイクルする物を分別すると人の役に立つ品物になるということが持続可能になることだと思います。

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

#### 審査コメント

『モノ』を買うことは、いずれかはその『モノ』を捨てることに繋がる。皆が『モノ』を買う時にそのことを意識して、『モノ』をしっかりと使い切ること。

そして、皆が『モノ』を使い終わったら、分別廃棄によるリサイクルで違う『モノ』として再生することの循環意識を持って欲しいことがしっかり伝わってきました。